

田口大藏 学位論文審査要旨

主 査 大 野 耕 策
副主査 山 田 一 夫
同 北 野 博 也

主論文

Expression and immunolocalization of aquaporin-6 (Aqp6) in the rat inner ear

(ラット内耳におけるアクアポリン6 (Aqp6) の発現と免疫組織化学的局在)

(著者：田口大藏、竹田泰三、柿木章伸、岡田暉彦、西岡利恵、北野博也)

平成20年 Acta Oto-Laryngologica 掲載予定

審査結果の要旨

本研究はWistar系ラットを用いて、ラット内耳におけるAqp6のmRNAの発現とそのタンパク質の局在を検討したものである。その結果、ラット内耳において蝸牛、内リンパ嚢、前庭にAqp6 mRNAの発現が認められた。また、Aqp6タンパク質のレベルでは細胞膜ではなく、細胞内小胞に局在していた。従って、Aqp6は腎臓と同様に内耳においても、細胞内における水・電解質代謝に関与していると考えられる。本論文の内容は、メニエール病の特徴である内リンパ水腫の病態解明の一助となるものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。